

第 2 号 議 案

令和 7 年度事業計画(案)

当連盟は、MVVに基づき、「会員ホテルの価値向上を支援するとともに、観光立国の実現と地域の発展に寄与する。」ことをミッションとしている。このミッションを基本方針としつつ、引き続き、国づくり、会づくり、人づくり、宿づくりの各分野における事業計画を実行してゆく。

なお、連盟のビジョンに、「会員ホテルの成長と挑戦を促し、日本および地域に新たな風を起こすイノベーターになる。」とあるとおり、連盟本部自らが会員ホテルの範たるよう自己革新を続け、当連盟の存在意義を高めるとともに、持続可能な連盟になることを目指し、下記の重点目標の実現に努めてゆく。

【重点目標】

1. 新たに政策諮問委員会を設け、連盟がNHK受信料に頼ることなく、持続可能な団体であることを目指し、具体策の検討を行う。また、国や連盟に対する会員の要望を調査するとともに、業界を取り巻く法令の改正や規制緩和を行うための政策提案をまとめ、理事会に提言する。
2. 支部長会を設置し、支部運営ならびに基本的な支部の在り方について検討していく。
3. 全国的な問題となっている「人手不足」に対応するため、DXへの対応と外国人雇用等の促進に関わるソリューションを提供する。
4. 支部や委員会の負担軽減を図るため、事務局機能を充実するよう、事業担当事務局員の増員を行う。
5. 現在、会員数は準会員も合わせて約1,400軒あまりになり、チェーン店会員の占める構成割合が8割を超えている。よって、チェーン店会員の果たす連盟での役割を拡充するとともに連盟への加入意義を高める。
6. 会員増強として会員数1,500軒を目指し、業界における連盟の地位向上を図る。
7. (公社) 2025年日本国際博覧会協会からの要請に基づき、会員ホテルにおける大阪・関西万国博覧会のPR支援等の協力事業を実施する。

〔事業計画の概要〕

〔委員会〕

【国づくり】担当業常任理事 北原 信輔（観光立国実現委員会、地域活性化委員会）

○観光立国実現委員会（委員長 宮崎 晴美）

1. 地域別インバウンド市場動向レポートの要約と会員への提供

会員ホテルの「ターゲット市場に応じた戦略立案」を支援するため、観光庁やJNTO出典の一次情報をメディアではなく宿泊団体であるANHAが支部ごとに要約し読みやすい情報を提供する。また、必要に応じて主にDMOやメディアによる「地域ごとの観光市場調査」を要約と注釈を加え、会員ホテルへ提供する。このため、生成及び分析AIを活用し、レポート制作の上、各支部会員へメールにて配信する。

2. インバウンド対応研修プログラムの提供

人材育成を通じて会員ホテルのサービス向上を支援するため、多言語対応や文化理解を深める研修及び情報を会員ホテルへ提供する。このため、プログラム提供及びオンラインセミナーを1回開催する。

3. 観光DX推進セミナー（令和8年度実施のための計画及び準備）

最新の観光インフラやデジタル技術の導入事例を紹介し、会員ホテルのリテラシー向上を支援する。このため、賛助会員との共催説明会と商談会を実施する。

4. 関係団体との情報交換、活動の連携

観光庁、JNTO、旅行協会、DMOとの関係性構築及び強化を図るため、観光庁、JNTO、旅行協会、DMOとの情報交換を行う。

5. 委員会の開催 毎月1回開催する。

6. 委員会メンバー

（委員長）	宮崎 晴美	（祇園クリスタルホテル）
（副委員長）	加川 佳奈	（MIMARU東京新宿WEST）
（委員）	山口 凌	（H.B.P.HOTEL）
（委員）	中島 秀雄	（神戸カサベラINN）
（委員）	林 佑太	（ふく井ホテル）
（委員）	藤岡 武志	（アーバイン広島エグゼクティブ）

○地域活性化委員会（委員長 藤岡 武志）

1. タウンミーティング開催

若手メンバーの参加を促進し、地域観光の新しい視点を取り入れるため、令和7年11月（予定）に開催し、講演及びパネルディスカッション、意見交換会を通じて、地域課題を共有し、解決策を模索する機会とする。

2. 地域イベント情報発信への支援

観光客誘致と地域ブランド向上を目指すため、地域の各種文化イベントとホテルサービスを組み合わせてANHA公式サイト及びSNSで配信する。（令和7年6月からを予定）。

3. 委員会の開催 毎月1回開催する。

4. 委員会メンバー

- (委員長) 藤岡 武志 (アーバイン広島エグゼクティブ)
(副委員長) 瀬尾 吉郎 (株式会社ベッセルホテル開発)
(委員) 山口 凌 (H.B.P.HOTEL)
(委員) 岡村 匡 (株式会社ミナシア)、
(委員) 石田 光一郎 (株式会社アクティブ・オペレーションズ)
(委員) 藤田 貴子 (祇園クリスタルホテル)
(委員) 長田 達也 (ANAクラウンプラザホテル大阪)

【会づくり】担当常任理事 服部 公雄 (総務委員会、政策諮問委員会)

○総務委員会 (委員長 長谷川 智英)

会員ホテルの価値向上の支援、観光立国の実現と地域の発展に繋がるよう、内部統制やコンプライアンスを遵守し、組織的な運営と事業の推進を図り、MVVSに実現に繋げる。

1. 定款の一部改正

会員除名と会員資格の喪失の適用の見直し、事業計画及び収支予算について事業年度の始期・終期に合わせ運用するため理事会承認事項とする改正を行う。

2. 規程等の改正

(1) 委員会再編に伴う委員会規程の一部改正

委員会の新設・廃止による見直しを行う。

(2) 入会及び退会規則、入会のための基準の一部改正

定款の改正を踏まえ、入会及び退会規則、入会のための基準の見直しを行う。

(3) 事務局職制関係規程類の一部改正

本部組織体制の強化のための関連規程の整備を行う。

3. 内部統制、コンプライアンスの推進

- ・支部組織・委員会事業における内部統制の確認 (2026年3月まで)
- ・役員・支部役員・委員長を対象とした内部統制・コンプライアンスの推進のための研修の開催

4. SDGsの推進

SDGsの目標達成に繋がる事業活動の取組み、及びその公表 (2026年3月)

5. 委員会開催 毎月1回

6. 委員会メンバー

- (委員長) 長谷川 智英 (大阪リバーサイドホテル)
(副委員長) 樋口 敬祐 (銀座国際ホテル)
(委員) 戸越 寿人 (株式会社三交イン)
(本部) 有野 一馬 (専務理事)

(本 部) 吉本 充 (事務局長)

○政策諮問委員会 (委員長 小林 磨史)

会長、理事会等の諮問を受けて、連盟事業の発展と宿泊産業の価値向上を図るために、理事会に提案することを目的として、以下の活動を行う。

1. 連盟がNHK受信料に頼ることなく、持続可能な団体であることを目指し、具体策の検討を行う。
2. 国や連盟に対する会員の要望を調査するとともに、業界を取り巻く法令の改正や規制緩和を行うための政策提案をまとめ、理事会に提言する。
3. 会員事業の発展のため、旅館業法等の宿泊産業に関わる重要法令の改正、改善、税制改正等に関する要望活動を推進する。
4. 政府・政党、他の宿泊団体と緊密に連携し、情報交換を行い、当連盟会員ホテル、宿泊産業、観光産業全体の利益につながる活動を推進する。
5. 連盟事業及び連盟組織の健全な発展のための課題を検討する。
6. 委員会の開催

定例会議を2カ月に1度開催し、情報交換・意見交換を行い、理事会への提案を協議する。(令和7年4月、6月、8月、10月、12月、令和8年2月)

7. 委員会メンバー

(顧問) 清水 嗣能 (会長)
(委員長) 小林 磨史 (副会長)
(副委員長) 生内 雄二 (二戸シティホテル)
(委員) 藤野 公孝 (最高顧問)
(本部) 有野 一馬 (専務理事)
(本部) 吉本 充 (事務局長)

【人づくり】担当常任理事 林 孝浩 (会員増強委員会、青年部)

○会員増強委員会 (委員長 橋上 太一)

1. 支部報告会で会員連携の強化＜既存会員の満足度向上＞

既存会員の満足度向上のため、全国の各支部報告会に参加し、その支部の持つ特性、会員のニーズなどの把握を試み、今後の会員増強の事業の参考にしていく。さらには連盟活動・事業の情報共有・関東支部で行っている研修等の事例を紹介する。また、必要に応じて会員増強のために支部への支援を行う。(令和7年4～5月)

2. ホテル産業フォーラムの開催＜新規会員獲得の促進・業界内の地位向上＞

- (1) 新規会員獲得の促進及び業界内の地位向上を図るため、新規会員ホテルの加入を優先目標とする。

- (2) 会員同士の連携強化・賛助会員との交流を目的とする事業を実施する。(令和8年3月(予定))

3. 委員会の開催

令和7年6月、9月、12月、令和8年2月の年4回の開催を予定。

4. 委員会メンバー

(委員長)	橋上 太一	(湘南レーベル株式会社)
(副委員長)	下嶋 一義	(株式会社ミナシア)
(委員)	成田 雅範	(株式会社三交イン)
(委員)	砂田 大成	(株式会社三交イン)
(委員)	萩原 直也	(かごしま第一ホテル)
(委員)	中原 一輝	(SK HOTEL 神戸駅前)

○青年部(部長 草野 小百合)

青年部員のスキル向上および相互の絆を深め、ネットワークの強化を図ることを目的として、以下の活動を行う。

1. 青年部報告会の開催(令和7年6月12日)

本年度の事業内容を青年部員に周知し、理解と協力を促すとともに、情報交換や交流の場を提供することを目的として、連盟の定時総会の終了後に、青年部報告会を開催し、意見交換を行う。

2. 宿泊研修(会員間の交流事業)(令和7年9月予定)

青年部会員同士の交流を深め、強固な信頼関係を築くことを目的として、現地視察、講演、意見交換会を内容とする宿泊研修を実施する。

3. 世代スキルアップセミナーの開催(令和8年3月頃を予定)

次世代を担う青年部員が、今後必要とされる知識やスキルを学ぶため、自己啓発、スキルアップ、経営者に求められる知識などを中心とするセミナーをオンライン形式で開催する。

4. ホテル交換留学事業

現在ANHAの会員同士の交流は経営者の集まりがほとんどであり、現場同士の交流も狙いとしている。また、この事業は青年部施設のみならず、会員施設全体を対象として、次世代のANHAリーダー育成も目的とする。

交換留学は、ホテル業に就いて2年目から5年以内勤務している会員ホテル社員を対象とし、ホテル交換留学に関する関心の有無、現在業務や運営で困っていることや改善点、ホテルの規模、使用しているPMSなどに関するアンケート調査を実施し、令和7年12月から令和8年3月までの間に試験的に青年部役員施設のスタッフにて交換留学を実施し、正式なANHA会員ホテル交換留学は次年度に実施することとする。

5. 部会の開催

基本隔月開催・オンライン含む

6. 部会メンバー

(部	長)	草野 小百合	(さくらPORT HOTEL)
(副	部 長)	塚本 忍	(アーバンホテルつくば)
(事 務 局 長)		古田 篤史	(三交インGrande名古屋)
(委	員)	樋口 敬佑	(銀座国際ホテル)
(委	員)	清水 久能	(ホテルリバージュあけぼの)
(委	員)	林 孝秀	(紋別プリンスホテル)
(委	員)	横川 将大	(リッチモンドホテル天神西通)

【宿づくり】担当常任理事 内山 美樹 (研修委員会、女性部)

○研修委員会 (委員長 金子 祐子)

1. 研修の開催

(1) ホテル経営者セミナーの開催 (令和8年2月予定)

業界関係者が最新の知識を学び、現状の課題解決に繋げるとともに、経営の次の一歩に向けた方向性を探る。また、会員同士の意見交換を通じて、問題を深掘りし、交流を深めることで、ANHAの存在意義を再認識し、新規会員の勧誘を促進する。このため、業界で最も問題視されている課題を取り上げ、専門家を招いた講演や意見交換会を行い、学びの機会とする。内容は、講演、パネルディスカッションやフィッシュボール形式など。

(2) ホテル業界における課題解決セミナー (仮称) の開催

AI技術を用いた業務効率化を進め、人手不足の解消に貢献するため、ホテル業界における最新AIの導入と活用について外部講師を招き、実務に即した講義を実施する。(予定日程：検討中)

2. ディスカッションカフェの開催

会員が柔軟に学べる環境を整備し定期的に開催することで会員同士の横のつながりを強化し、また、ANHAの委員会活動への関心を高め、活動参加を促進するため、前年度より開始したディスカッションカフェを引き続き開催する。現場スタッフが抱える課題に即した実務研修を行い、会員が直面している問題を解決に導く。

開催時期は、令和7年5月、7月、11月、令和8年1月、3月の5回を予定。))

3. 委員会の開催

令和7年4月、6月、8月、9月、10月、12月、令和8年2月(2回)の年8回の開催

4. 委員会メンバー

(委 員 長) 金子 祐子 (ホテルグリーンコア)

(副 委 員 長) 内川 英敏 (所沢パークホテル)
(委 員) 山南 英喜 (つくばスカイホテル)
(委 員) 塚本 忍 (アーバンホテルつくば)

○女性部 (部長 藤橋 由希子)

ホテルで働く女性の問題、悩み等の解決、女性の働き方、活躍及び地位の向上に関する調査、提言、女性メンバー相互の親睦の促進を図るため、以下の事業を実施する。

1. オンライントーク会の開催及び情報発信

ホテルで働く女性の問題、悩み等の解決のため、現場で働く女性が参加し易く、発言しやすい場として、連盟会員 (正、準、賛助) の女性のみを対象としたオンライントーク会を開催する。

2. 女性の働き方、活躍や地位向上を図る研修の開催

女性の働き方、活躍及び地位の向上に関する調査、提言を図るための研修の実施。

3. 部会の開催

トーク会の運営及びこの協議時間を合わせて実施する。

4. 部会メンバー

(部 長) 藤橋 由希子 (金沢の宿 由屋るる屋々)
(副 部 長) 金子 祐子 (ホテルグリーンコア)
(委 員) 小山 多恵 (駅前フジグランドホテル)
(パ ー ト ナ ー) 金宗 有美 (ダルフィンインターナショナル)

〔令和7年度支部事業計画〕

○北海道支部 (支部長 不川 正三)

(1) 会議、会員間交流

- ・支部報告会並びに意見交換会 5月1日
- ・支部役員会並びに意見交換会 9月、12月、3月

(2) その他支部事業

- ・会員支援事業・本部総会参加者補助
- ・経営者セミナー参加者補助
- ・優良従業員表彰への推薦
- ・北海道庁観光局との意見交換

(3) その他

- ・北海道観光局との意見交換会
- ・観光振興を目的として新税に関する懇談会 (北海道庁観光局) への参加

○東北支部（支部長 星野 孝人）

- | | |
|----------------------|-------|
| (1) 支部業報告会の開催 | 5月7日 |
| (2) 本部総会出席 | 6月12日 |
| (3) タウンミーティングin福山 参加 | 11月 |
| (4) 支部役員会 | 11月 |
| (5) 本部経営者セミナー参加 | 2月 |

○関東支部（支部長 服部 公雄）

- | | |
|------------|--------------------|
| (1) 理事会の開催 | 4月、7月、9月、11月、1月、3月 |
| (2) 事業報告会 | 4月22日 |
| (3) 研修部会 | 7月、9月、11月 |
| (4) 賀詞交換会 | 1月 |

○甲信越支部（支部長 神津 亜紀）

- | | |
|------------------|-------|
| (1) 支部報告会 | 5月1日 |
| (2) 本部総会出席 | 6月12日 |
| (3) 支部研修会 | |
| (4) 支部役員会 | |
| (5) 本部主催事業への参加支援 | |
| (6) 北陸信越運輸局会議出席 | |

○中部支部（支部長 成田 雅範）

- | | |
|------------------------|--------|
| (1) 支部報告会 | 4月17日 |
| (2) 優良従業員表彰の推薦 | 5月 |
| (3) 本部総会出席 | 6月12日 |
| (4) 役員会 | 2回開催予定 |
| (5) 本部主催事業への参加支援 | |
| (6) 中部運輸局、北陸信越運輸局等との協力 | 通年 |

○近畿支部（支部長 中島 秀雄）

- | | |
|--|-------|
| (1) 支部事業報告会及び意見交換会 | 4月25日 |
| (2) 支部役員会 | 適時 |
| (3) 支部勉強会及び意見交換会 | 11月頃 |
| (4) 外部連携事業（及び他団体との意見交換会や連携事業）
・大阪観光局/関西観光本部 | 適時 |

- ・国土交通省近畿運輸局 8月
- ・サステナブルツーリズム推進委員会 10月
- ・産学官連携事業（2大学と人材育成事業）

支部役員より講義（夏頃）、発表会実施（12月）

- (5) 会員交流及び入会勧誘事業（広告宣伝を含む）SNS、Facebook運用
- (6) 会員支援事業 適時
 - ・花笑み会（女性活躍事業推進）を5月発足。6月から活動開始

○中国四国支部（支部長 沖 一泰）

- (1) 支部報告会 4月
- (2) 本部総会出席 6月12日
- (3) タウンミーティングin福山の開催支援 11月11日
- (4) 本部経営者セミナー参加 2月

○九州支部（支部長 相部 光伸）

- (1) 支部理事会 4月、2月
- (2) 支部報告会 4月28日
- (3) 新規顧客の開拓と支部会員ホテルの知名度の向上
 - ・新規顧客獲得のためのPR、共同広告、パンフレットの相互送付、相互総客
- (4) 各種研修会への参加支援
 - ・本部総会への参加、本部研修会への参加、本部事業への参加
- (5) 行政との交流推進
 - ・九州運輸局との交流・協力

令和7年度ANHA各委員会 委員長及び担当委員一覧表

		役職	氏名	ホテル名
国づくり	観光立国実現委員会	担当常任理事	北原 信輔	更紗ホテルズ
		委員長	宮崎 晴美	祇園クリスタルホテル
		副委員長	加川 佳奈	株式会社コスモスホテルマネジメント
		委員	山口 凌	H.B.Pホテル
		委員	中島 秀雄	神戸カサベラINN
		委員	林 佑太	ふく井ホテル
		委員	藤岡 武志	アーバインホテルズ
	地域活性化委員会	委員長	藤岡 武志	アーバインホテルズ
		副委員長	瀬尾 吉郎	ベッセルホテル開発
		委員	山口 凌	H.B.Pホテル
		委員	岡村 匡	株式会社ミナシア
		委員	石田光一郎	株式会社 アクティブ・オペレーションズ
		委員	藤田 貴子	祇園クリスタルホテル
		委員	長田 達也	ANAクラウンプラザ大阪
会づくり	総務委員会	担当常任理事	服部 公雄	お茶の水イン
		委員長	長谷川智英	SKハウジング株式会社
		副委員長	樋口 敬祐	銀座国際ホテル
		委員	戸越 寿人	株式会社三交イン
		本部	有野 一馬	専務理事
	政策諮問委員会	本部	吉本 充	事務局長
		顧問	清水 嗣能	会長
		委員長	小林 磨史	副会長
		副委員長	生内 雄二	常任理事
		委員	藤野 公孝	最高顧問
		本部	有野 一馬	専務理事
		本部	吉本 充	事務局長
人づくり	会員増強委員会	担当常任理事	林 孝浩	紋別プリンスホテル
		委員長	橋上 太一	湘南レーベル株式会社
		副委員長	下嶋 一義	株式会社ミナシア
		委員	成田 雅範	株式会社三交イン
		委員	砂田 大成	株式会社三交イン
		委員	萩原 直也	かごしま第一ホテル
		委員	中原 一輝	SK HOTEL 神戸駅前
	青年部	部長	草野小百合	北上物産株式会社（くさのホテルグループ）
		副部長	塚本 忍	アーバンホテル〈つくば〉
		事務局長	古田 篤史	株式会社三交イン
		委員	樋口 敬祐	銀座国際ホテル
		委員	清水 久能	ホテルリバージュアケボノ
		委員	林 孝秀	紋別プリンスホテル
		委員	横川 将大	リッチモンドホテル天神西通
宿づくり	研修委員会	担当常任理事	内山 美樹	ホテル明治屋
		委員長	金子 祐子	ホテルグリーンコア
		副委員長	内川 英敏	所沢パークホテル
		委員	山南 英喜	つくばホテルズグループ
		委員	塚本 忍	アーバンホテル〈つくば〉
	女性部	部長	藤橋由希子	金沢の宿由屋るる犀々
		副部長	金子 祐子	ホテルグリーンコア
		委員	小山 多恵	中町フジグランドホテル
		パートナー	金宗 有美	ダルフィンインターナショナル